2026年9月

青 空 機 械 新 聞

業界ニュースとトレンド紹介

発　行
第42号

日本国内受注数字

日本工作機械工業会が発表した2026年6月の国内工作機械受注(内需)は、前月比28.0%増、前年同月比45.5%増の580億200万円となりました。前月の減少から一転して3カ月ぶりに増加へ転じ、実に48カ月ぶりとなる550億円の大台を堂々突破。内需全体の力強い回復傾向が一段と鮮明です。

背景には、国内外で膨らみ続ける旺盛な設備投資の波があります。主要業種が前年実績をすべて上回る中、特に驚異的な伸びを見せたのが自動車業界(前年同月比120.2%増)です。単月受注がこれほどの高水準を記録したのは実に92カ月ぶりの快挙であり、市場の強い牽引役となりました。さらに、データセンターや半導体向けの電気・精密分野も引き続き堅調を維持しています。

深刻な人手不足に対応するための自動化・省力化投資や老朽機の更新需要は非常に根強く、各社の投資意欲は衰えを知りません。しかし、国内外からの大口注文が殺到していることで、今後のさらなる「納期長期化」は避けられない情勢です。「様子見」をしている間に、生産枠は瞬く間に埋まってしまいます。この歴史的な大波に乗り遅れることなく、今すぐタイムリーに生産基盤を強化できるかどうかが、今後の明暗を分ける決定的な鍵となりそうです。

発行元 会社概要
会社名：株式会社青空機械 (あおぞらきかい)
代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)
主な事業内容：工作機械販売
住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3
TEL：070-8303-6632
FAX：050-3588-8241
E-mail：aoki@bsmt.co.jp

米国過去最高！宇宙とＡＩインフラ牽引



米国製造技術協会(AMT)が発表した最新報告によると、2026年6月の米国の工作機械受注額は前月比15.6%増、前年同月比56.8%増の$672.7million(約1,070億円)と、またもや大爆発を記録しました。これにより年初からの6カ月累計は34.4億ドル(約5,500億円)に達し、1998年の統計開始以来、「歴史上最高の半期実績」という前人未到の活況が続いています。

今、この狂乱の波を動かしているのは、民間航空機や防衛生産の必要性に迫られた「航空宇宙産業」からの過去最大の巨額投資、核心であるAIデータセンターの電力需要を賄う「エネルギーインフラ関連」の猛烈な設備投資です。特に発電・配電機器メーカーの6月受注額は過去26年平均の2倍以上に達し、自動車業界の投資額すら上回る異常事態となっています。

ここで恐ろしいのは、受注額が過去最高を叩き出す一方で、発注台数は減少している点です。つまり、これら大資本が人手不足を力技で解決するため、単価の極めて高い「超ハイエンド機」を世界中から買い漁っているのです。

この大資本による生産枠の占有が、日本の工作機械メーカーの納期をさらに引き延ばす最大の要因です。供給不足がさらに深刻化する前に、自社のタイミングで一歩先んじる迅速な経営判断が、今まさに求められています。

(AMTレポートより)

2026年7月 米国自動車販売台数(新車)

2026年7月の米国新車販売台数は前年同月比1.4%減の136万9,053台でした。7月の季節調整済み年率換算販売(SAAR)は1,630万台/年(前年同月1,660万台)でした。

7月は中東紛争の影響を受けたガソリン価格の高止まりやモデル数の増加を背景にハイブリッド車(HV)販売が大きく伸びました。加えて、ローン金利の高止まりにより、小型トラックの販売は不振、値頃感のあるセダンやコンパクトカーへの需要が集中しました。消費者は二極化しつつあり、インフレの影響が小さい富裕層が新車販売を下支えする傾向が続いております。米国市場を取り巻く環境に大きな変化は見込まれず、今後もHVシ

フトが続き、販売を牽引していくと予想されます。
米国メーカーの7月販売は、GMが前年同月比3.9%減で、前月の増加から再び減少に転じ、フォードは11.1%減と7カ月連続で減少しました。ステランティスは0.6%減となり10カ月連続の増加から減少に転じました。テスラは10.4%減で6カ月連続のマイナスとなりました。
日本車の7月販売はHVと値頃感で堅調に推移しました。トヨタは前年同月比0.8%減となり、その他の日系各社はホンダ12.8%増、スバル0.8%増、マツダ13.0%減で、フルモデルチェンジをしたミッドサイズSUV「CX-5」が22%減と不振でした。三菱は6.3%増でした。
韓国車の7月販売は、現代自、起亜ともに7月としては過去最高を記録し、3カ月連続で増加、特にHVの販売増が顕著で販売を牽引しました。現代自は11.2%増、高級車ブランドのジェネシスは22カ月連続の前年同月比プラスとなっております。起亜は6.7%増、うちHVは108%増でした。
欧州車の7月販売は、VWが5.2%減、アウディ17.9%減、BMW1.2%増、メルセデス・ベンツ6.0%増、ボルボ52.1%増でした。
(マークラインズより)

手頃でシンプル！
２～５倍速の格安ワイヤー切断機



一般的な真鍮ワイヤーカットに比べ、２～５倍の圧倒的な加工速度を実現した「ワイヤカット放電加工コンターマシン」が注目を集めています。本機は高度な多機能をあえて削ぎ落とし、「切断(カット)機能」に特化。強度に優れたモリブデンワイヤを自動で正転・反転させ、最大100時間程度も反復使用できる革新的システムを採用しています。
これにより、使い捨ての真鍮ワイヤで高くなりがちだった消耗品コストを劇的に抑え、電気代を含めても１時間あたりわずか約90円という驚異的な低コスト運用を可能にしました。電気を通す素材であれば、厚物や超硬材の切断、金属3Dプリンターの切り離しも手軽に対応可能です。
手動による結線も１回５分程度と段取りが極めてシンプルで、過剰なスペックを省いた使い勝手の良さが最大の魅力です。
無駄な経費を徹底的に削ぎ落としつつ、加工精度0.03mmという十分な精度を誇り、必要な切断ワークをスピーディーにこなすこの一台は、現場の生産性を高める確実な選択肢です。

プログラム作成法は下記の通り。
① CADデータ(DXF)の直接取り込み
② Gコード入力(手打ち)
③ 直線・円弧などの「機械内蔵の簡単対話入力」
現場のデータに合わせて最適な方法で手軽に運用できます。

テーブルサイズは340×520mm(最大加工厚400mm／耐荷重200kg)から500×750mm(最大加工厚400mm／耐荷重450kg)をご用意しております。
用途や材料の大きさに合わせて、最適なモデルをご提案いたします。価格は420万円(税別)～、**中小企業経営強化税制(即時償却 or 10%税額控除)対象製品**です。
※本機は直線・円弧の切断に特化しているため、自動結線機能およびUV軸(斜め加工機能)は非搭載となります。

機械、工場内設備に関してご質問等がございましたら、お気軽に当社までお問合せください。

株式会社青空機械
TEL : 070-8303-6632
FAX : 050-3588-8241
E-mail : aoki@bsmt.co.jp

青 空 機 械　検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテンスについてもお手伝いをさせてください。
例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。
ま ず は お 気 軽 に ご 連 絡 く だ さ い ！ ！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満40歳)
2009年　㈱兼松KGK 入社
2010年
↓　同社新潟営業所勤務
2016年
2016年　日鉄物産マテックス㈱ 入社
2017年
↓　日鉄物産㈱ 米国法人出向
2020年
2021年　ユアサ商事㈱ 入社
↓　同社新潟支店勤務
2024年
2024年　㈱青空機械 設立

発行元：㈱青空機械